

# インスピレーションになろう

## BE THE INSPIRATION



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 五味 秀幸

幹 事 手塚 正智

会報・雑誌委員長 吉田 恭平

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2825号 2019年2月19日(晴れ) 第31回例会 会員数124名 列席79名 出席率70.00%



点 鐘 五味 秀幸  
司 会 副SAA 山本 会員

◇ロータリーソング「我等の生業」

◇本日のランチ

小付 刺身 香の物 汁 御飯  
ポーク薄切り野菜添え デザート

◇後期会費が未納の方は大至急お振り込み下さい。

◇3月3日(日)の新入会員研修セミナーに参加希望の方(入会3年未満の会員)は幹事か事務局へご連絡下さい。

◇「会員満足度アンケート」をまだ未提出の方はご記入の上、事務局へご提出下さい。



ビジター紹介 旭会長エレクト

◇宇都宮税務署

宇都宮税務署長 栗原 茂雄 様(卓話講師)  
随 行 税務広報広聴官 鈴木百合子様



卓 話

「税務雑話について」

宇都宮税務署長 栗原茂雄 様

会長挨拶 五味 秀幸

皆さん、こんにちは。今週土曜日にインターシティーミーティング(IM)がございますので来週火曜日は振替休会となります。IMの場所はグランドホテルで、午後4時から、テーマは「ポール・ハリスを語ろう」です。皆様、是非、ご出席をお願いいたします。

去る2月15日、宮島町の交差点のところに高層マンション、宇都宮PEAKSが完成致しました。地上31階建て、高さが108メートルとのこと。209個の部屋数があるそうですが、すでに完売とのこと。宇都宮はドーナツ現象とのことですが、活性化が期待出来れば良いのではと思います。

本日は宇都宮税務署長の栗原様から税務雑話についての卓話がございますので、よろしくお願ひ致します。



幹事報告 手塚 正智

◇2月23日(土)はIM。15時30分から宇都宮グランドホテルにて登録開始。

◇2月26日(火)、例会はIMの振替休会。



今年は、5月に改元、そして10月には消費税率10%の引き上げと同時に軽減税率制度が導入されます。また、昨日から平成30年分の所得税等の確定申告が始まっています。マロニエの会場に行ってきたのですが、大変混雑しております。国税庁のホームページの確定申告書作成コーナーから簡単に申告書が作成できます。それを電子申告(e-Tax)していただければと思います。宜しくお願いいたします。

本日は、「税にまつわる名言・格言に学ぶ」という話からしていきたいと思ひます。

- ・アメリカの政治家で科学者でもある、現在100ドル札の肖像にもなっているベンジャミン・フランクリンは「この世で避けて通れないものがある、それは死と税金」と言っております。
- ・アメリカの内閣歳入庁に掲げられた言葉で「租税は文明社会の対価である」とあります。我々が健康で文化的な生活をおくる上では、税金は

- 必要不可欠なものと、私は解釈しております。
- ・脱税についてですが、「この世の中で一番被害者が多い犯罪」と言われています。反対に、「被害者のいない刑事事件」とも言われています。加害者意識が非常に薄いという特徴があると言われています。
  - ・国税庁開庁時のGHQのハロルド・モス氏から贈られたスローガンに「正直者には尊敬の的 悪徳者には畏怖の的」という言葉があります。適正に申告している納税者に対しては親切、丁寧に接し、納税者から、国税庁に対する信頼を獲得しなさい、反対に脱税を犯すような悪質な納税者に対しては、厳正、的確な調査を実施して、恐れられる存在になりなさい、という意味で、税務職員の仕事に対する姿勢への訓示でもあります。また、現在の税務行政の運営する上での基本的な考え方になっています。
  - ・2009年に発生したギリシャ危機を発端としてPIIGSに含まれている各国は国際的に今、経済破綻の不安視をされています。2009年当時のギリシャ危機の背景を見ても、財政規律の欠如はもちろんのことですが、徴税効率の悪さも指摘されていました。日本も非常に厳しい財政状況にはありますが、西欧諸国との決定的な違いがあると言われています。2011年の津波で流された金庫が次々に警察に届けられたという話があるように、誠実な国民性にあるのではないかと考えています。孔子は「いくら法律を厳しくしても国民に恥や道徳心がなければ社会の秩序は保てない」と言っています。納税に誇りを感じていただいて、脱税を恥とする道徳心を、教育を通じて維持、寛容していくことは日本の財政の最後の砦になるのではないかと考えております。租税教育がいかに重要であるか皆様に理解していただければと思います。
  - ・パナソニックの創業者、松下幸之助氏が「日本人は政府に税金を納めたら、政府が何に使おうと無関心である。自分が義務さえ果たしたら、それでいいと思う。ところがアメリカは違う。税金は自分たちが生活や事業を営むうえで必要な政治をやってもらうためにあるのだと考えている。」と言っています。納税は身近な社会貢献であると考えていただいて、それと共に、税金の使われ方にも関心を持っていただき、引き

続き、快く納めていただきたいと思います。

次に「STRESSでストレスをやっつける」という話をいたします。これは、精神科の医師でありエッセイストでもある斎藤茂太氏（愛称モタ）の著書「いい言葉は、いい人生をつくる」の中の言葉です。この著書の中で、「ストレスには、健康に与えるマイナス面があれば、心に張りを持たせ、やる気や行動力を引き出すプラス面もあるという。マイナス面を回避するには、ストレスをため込まないことが一番。時々、自分の内側を見つめる習慣をつけておけば、ストレスが満杯になると、独自のサインを出すことに気づくようになる。そんな時には、自分流の方法でストレスを上手に放出してしまえば良い。」とっております。斎藤さん自身の方法は、「STRESSでストレスをやっつける」ということです。Sはスポーツ、Tはトラベル、Rはレクリエーション、Eはイート、Sはスリープ、最後のSはスマイルです。

私は、スマイルに興味を持って調べてみました。「笑顔は人のためならず」と言いますが、ニコニコ顔の効用は相手を快くさせるばかりでなく、笑顔を手がけているうち、自分自身の心まで、ときほぐされていく、ということです。新聞記事でも、笑いは免疫力を活性化させるなど、健康への医学的効果が注目されているとありました。ガンやウイルスに侵された細胞を攻撃するリンパ球の一種、ナチュラルキラー細胞が、笑うことで増加することがわかっている、という記事もありました。ガン患者に落語や漫才を定期的に鑑賞してもらうことで、痛みや認知機能が改善した、という記事も出ております。同様の効果は、作り笑いでも出るということです。笑いヨガは、深く呼吸し、「わっはっは」と腹筋を使って声を出し、この一連の動作を繰り返すことで、脳内は本物の笑いと同じような状態になるそうです。私も職員には、努めて明るく、風通しの良い職場にしようと言っているところです。「昔から笑う門には福来る」と言います。笑顔によって、対応の機会が増え、人間関係が豊かになる、同時に健康も保てれば、こんなに良いことはないと思います。笑いによって楽しく、良好なコミュニケーション、健康を保っていつでも元気で社会に貢献できることを願ひまして、私の講話にさせていただきたいと思ひます。